

白河市における放射線対策のあり方について調査研究するため、本年3月定例会で行った中間報告以降、6回の委員会を開催しましたので、その審議の経過と概要についてご報告を申し上げます。

## ●審議の経過と概要

### 第7回（3月26日）

福島市公会堂で開催された環境省主催の「除染モデル実証事業等の成果報告会」に参加しました。

この成果報告会は、除染モデル実証事業の成果を本格除染につなげていくことを目的とし、国が実施する除染モデル実証事業等の取組みによって得られた知見や経験を、地域で除染活動を実施する事業者等が広く活用し得るために開催されたもので、報告では、警戒区域や計画的避難区域の一部の地域が対象で、4つのグループにおいて大規模な除染活動が実施された内容が報告されました。

報告された対象地域は、非常に放射線量の高い地域であり、放射線量の低い本市においては独自の除染方法を実施しなければならないことを感

じさせられました。

また、除染を実施するには必ず仮置場が必要であることが報告され、本市においても仮置場の設置が急務であり、喫緊の課題であることを強く認識いたしました。

### 第8回（4月26日）

産業部より本市での「農地等の除染」について説明を受けました。

委員からは、「農地で生産された農作物の放射線量はかりでなく、田畑で作業する人のために農地等の除染が必要でないか」との意見があり、執行部から農地の除染は範囲が広いため、長期的な計画が必要で、効果的な方法について関係機関から指示を受けながら対処したいとの答弁がありました。

### 第9回（5月18日）

保健福祉部より「18歳未満の子どもの健康問題」について説明を受けました。

委員からは、ホールボディカウンター等による検査を継続的に実施するよう要望がありました。

### 第10回（7月17日）

市民産業常任委員会との合

同により「仮置場等の現地調査」を実施しました。

現地調査をした場所は、表郷地域仮置場と大信地域仮置場、白河地域一時保管場所の3カ所であり、現地において執行部が同行し、仮置場等の概要の説明を受けました。



大信地域仮置き場現地調査

### 第11回（8月17日）

教育福祉常任委員会との合同により「ホールボディカウンター車による内部被ばく検査」と「学校の除染」について、現地調査を実施しました。

「ホールボディカウンター車による内部被ばく検査」については、中央保健センターで実施し、保健福祉部より内

部被ばく検査の状況と県の委託会社より検査内容について説明を受けました。

また、「学校の除染」については、教育委員会が同行し、信夫第二小学校でのベランダ、犬走りの高圧洗浄や側溝、雨樋洗浄、草刈、表土入替えの作業状況や方法などの説明を受けながら、現地調査を実施しました。また、市内の小学校の除染工程についても説明を受けました。

### 第12回（9月11日）

市民産業常任委員会との合同により「平成24年産米の放射性物質の全袋検査」について、現地調査を実施しました。

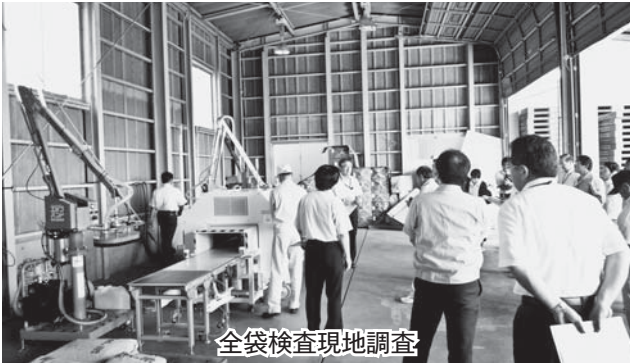
現地調査を行った場所は、白河農業協同組合五箇営農センターで、検査装置を製造している日立造船(株)の社員より「米袋・放射線検査装置」の特徴や概要と農政課より平成24年産米の放射性物質全袋検査の概要等の説明を受けました。

委員からは、検査に必要な人員数や検査速度について質問があり、「検査に必要な人員は6名から8名で、1分間で4袋検査できる」との答弁

がありました。

また、検査立会費の1袋200円の支払い方法について質問があり、「農家が直接、持ち込む場合は現金払いとする。農協については口座振込みとする」との答弁がありました。また、現地調査後、放射線対策室より小中学校や公園、スポーツ施設等の除染の状況について説明を受けました。

委員からは、河川のホットスポットの調査について質問があり、「徳島大学と連携し、調査結果についても公表していきたい」との答弁がありました。



全袋検査現地調査

# 決算審査特別委員会の設置

平成23年度決算の認定については、議会閉会中に集中審議を行うため、9月定例会において決算審査特別委員会を設置しました。

特別委員会は、次のとおり12人の委員で構成されます。(◎委員長、○副委員長)

◎大花 務 ○十文字博幸 緑川 摂生 深谷 博歩 佐久間 進 北野 唯道  
菅原 修一 石名 国光 筒井 孝充 穂積 栄治 須藤 博之 深谷 弘

## 【平成23年度白河市一般会計及び特別会計決算概要】

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額	繰越明許費繰越金等	実質収支額	
一般会計	36,473,504	33,166,657	3,306,847	1,576,061	1,730,786	
特別会計	国有林野受払	183	183	0	0	0
	教育財産	985	985	0	0	0
	小田川財産区	13,567	13,567	0	0	0
	大屋財産区	1,934	86	1,848	0	1,848
	樋ヶ沢財産区	17,069	17,069	0	0	0
	土地造成事業	35,009	25,855	9,154	8,852	302
	国民健康保険	6,994,204	6,409,072	585,132	0	585,132
	後期高齢者医療	487,800	486,023	1,777	0	1,777
	介護保険	4,182,361	4,074,546	107,815	0	107,815
	地方卸売市場	23,880	23,880	0	0	0
	公共下水道事業	2,331,928	2,299,358	32,570	141,481	△108,911
	農業集落排水事業	1,690,870	1,576,508	114,362	114,362	0
	個別排水処理事業	61,125	61,125	0	0	0
	簡易水道事業	450,775	403,943	46,832	34,488	12,344
	小計	16,291,690	15,392,200	899,490	299,183	600,307
合計	52,765,194	48,558,857	4,206,337	1,875,244	2,331,093	

## 【日程及び審査方法】

月日	曜日	区分	摘要
10月22日	月	委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>開議（午前10時）・会計課より概要説明</li> <li>個別審査（執行部から直接の聞き取り・資料請求、伝票等の調査）・散会</li> </ul>
10月23日	火	委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>開議（午前10時）</li> <li>個別審査（執行部から直接の聞き取り・資料請求、伝票等の調査）・散会</li> </ul>
10月24日	水	委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>開議（午前10時）</li> <li>個別審査（執行部から直接の聞き取り・資料請求、伝票等の調査）</li> <li>総括質疑事項の通告（午後2時まで）・散会</li> <li>執行部による質疑内容の聞き取り</li> </ul>
10月25日	木	休会	
10月26日	金	委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>開議（午前10時）</li> <li>総括質疑</li> <li>討論、表決</li> <li>散会</li> </ul>